

シェアオフィス point 0 marunouchi

東京都千代田区丸の内

会議室での感染症対策

利用者が外部の人も交えて商談を行う会議室 ”高性能な空気清浄機は安心感がある”



製品情報

導入背景

point 0 marunouchi は、単なるコワーキングスペースではなく、企業間のオープンイノベーションを促進する場。現在20社（メーカー、デベロッパー、飲料メーカー等）が参画しており、各社の強みで空間を形成し新しい価値を生み出しています。

緊急事態宣言後は、利用者数が1日当たり20-30人程度増加。テレワークがより広がり、会社には行かないが、シェアオフィスには来るといいう人が増えました。会議室の利用人数は絞りルールを守ってもらうよう呼び掛けています。不特定多数が出入りする空間では、コロナ感染者が出てしまうと休業となってしまうため、より対策に力を入れています。



株式会社 point0 代表取締役社長 石原 隆広 氏（写真左）
鈴木 あゆみ 氏（同右）

利用者の声



TOA株式会社 ネクストビジネス推進室長 稲畑 伸一郎 氏

point 0 marunouchi の利用頻度は、週2-3日。新規事業担当のため、お客様を招いた商談を行うことが多いです。

製品をお見せする時などは、オープンスペースではなく少し広い会議室を利用する様にしています。その際、換気のためドアを開けることが多くなりますが、話の内容によってはドアを閉めないといけない。

この部屋は、空気清浄機があることで双方ともに安心感があります。ちょっとしたことですが、場所（契約するシェアオフィス）を選ぶ際の判断基準にもなり、無いよりはあったほうがいいと思います。

今後の対策

UVストリーマ空気清浄機の設置の他に、個室の増設、オフィス内に手洗い場の新設やスタッフによる定期的な除菌作業など感染症対策には力を入れてきました。

対策をしっかりしていくことが利用者・働くスタッフの安心感につながっているのも、現在の運営体制を続けていきたいです。この傾向は数年続くと思っています。
（point 0 marunouchi 代表）



コロナを機に要望の多い個室を増設